

会議記録

作成部局課名 丸子地域自治センター 地域振興課

開催日	平成 23年 1月 28日(金曜日)	開催時刻	13時 30分から 15時 45分
会議名	丸子地域協議会(平成 22年度第 10回)		
出席委員	北村副会長、生田委員、池内委員、上原委員、内田委員、上坂委員、佐藤委員、清水委員、関委員、滝沢委員、成澤委員、松山委員、丸山委員、宮下委員、村松委員、山越委員 【欠席】齊藤会長、倉沢委員、中澤委員、横山委員		
市側出席者	関丸子地域自治センター長、中山センター次長兼地域振興課長、関尾市民生活課長、松井健康福祉課長、矢島産業観光課長、小林消防課長、松村上下水道課長、竹内社会教育課長、依田学校教育課長補佐、永井土木担当係長、大平地域政策担当係長、馬場		

会議次第

1 開会(中山センター次長)

- ・配布資料の確認、欠席委員の報告

2 あいさつ(北村副会長)

鹿児島新燃岳の噴火や鳥インフルエンザ、日本海側の大雪と今年は年明けから大変なことが続いておりますが、本日は皆様と協議会を進めて参りたいと思いますので、どうぞよろしく申し上げます。

3 議題

(1) 第 1次上田市総合計画 地域まちづくり方針の見直しについて(事務局)

- ・市側がまちづくり方針見直し案を提示のうえ説明を行い、1項目ごとに協議。
- ・見直し案については、次回 2月の協議会で最終決定を行い、市へ答申する予定。
- ・本日、項目ごとに見直し案を承認いただければそのまま決定とする。
- ・見直し案の変更が必要な場合は、次回協議会に再度変更した見直し案を提案する。

資料 1: 丸子地域まちづくり方針見直し案(1~7項目)

主な質疑・意見の内容

【まちづくり方針番号 1】【軽快な交通ネットワークの整備】

(委員) 上段では「国道 152号」「国道 254号」、下段では「中丸子 22号線」とある。どちらかに字句を統一した方がいいのではないかと。

(センター次長) 行政としての正式な表現では、国道は「国道 号」と表現することになる。市道の呼び方については「号線」という表現となる。そのような決まりの中でこのように表現させていただいているということで御理解いただきたい。

～ 案どおり決定 ～

【まちづくり方針番号 2】【健康×観光×自然=交流人口の拡大】

(委員) 「交流人口の拡大」とあるが、「定住人口の増加」という文言も追加したい。

(センター次長) この項目には追記できないと考えるが、定住人口増加については、全市民的な課題でもあり、基本計画にも関係するので、次回の協議会で具体的に説明したい。

(委員) 全体として、総論的な表現になっており、具体性に欠けるのではないかと。中心的なものが見えるようにしてもらいたい。

(センター次長)方針は大きな方向性を示すものであるため、どうしても抽象的なものとなる。見直し前の方針もあり、それとの整合をとる必要もあるので御理解いただきたい。
(委員)できる限り具体的な表現としてもらいたい。

【まちづくり方針番号 3】【新たな産業ブランドの創出】

(委員)中段に「商店や地域の諸団体が連携して」とあるが、諸団体との連携は市が行うことで良いか。

(産業観光課長)そのとおりです。

(委員)それであれば、「市が」という表現が必要ではないか。

(センター次長)具体的に「市」を入れた文章で変更したい。

(委員)荒廃農地の解消について「減らしていく」など、具体的に表記することが必要ではないか。

(産業観光課長)具体的な荒廃農地への対応を追記して、次回提案したい。

(委員)題目はこのままで良いか。

(産業観光課長)多角的な促進をしていくので、このままとしたい。

【まちづくり方針番号 4】【生涯学習活動拠点の充実と新図書館の整備】

(委員)「地域に根ざした資料・情報の収集と発信」とあるが、情報発信方法等、具体的な方策があれば確認したい。

(社会教育課長)現在、準備委員会等で検討中。御意見があればお寄せいただきたい。

～ 案どおり決定 ～

【まちづくり方針番号 5】【可能性を秘めた雇用・福祉の拠点整備】

(委員)妊産婦に関連する環境整備を進めてもらいたい。また、そのための調査研究なども方針に明記してもらいたい。

(センター次長)方針番号7の「人々が共生できる地域づくり」のなかで表現されているということで御理解いただきたい。

(健康福祉課長)周産期医療などの連続性については重要な内容と考えている。広範囲を対象として抽象的になっているが、方針番号7の表現で御理解いただきたい。

(委員)「有機的」の表現が分かりづらいと思う。高齢者などが主に利用する循環バス等の公共交通の利便性なども考慮する必要があるのではないか。助産所の件についても、依田窪地域としても何らかの研究をしていくべきと考える。この検討結果はどのように公開されるのか。

(センター次長)「有機的」の部分は工夫して変更したい。公共交通機関の有効活用も検討していきたい。見直し案は後期総合計画と共に決定後に広報等で公開される。

(委員)「連帯と融合のまち創り」とあるが、具体的なイメージができない。「住民の意見を聴きながら」の表現が無いのは、用地利用が決定したためか。住民の意見を反映する余地がないということか。

(センター次長)市長マニフェストにもある表現で、それぞれの施設や事業が相互連携することをイメージしている。住民意見については主に土地利用について、意見を伺うものであったが、それ以外にも当然市民の皆様から意見を伺っていく姿勢に変わりはない。

(委員)拠点整備も良いが、買い物難民への対応も考える必要があるのではないか。

(産業観光課長) トットコ会の皆さんで対応を考えていただいているのが現状。具体的には項目3に記載がある。

(委員) 循環バス等により、買い物の足を確保する面での表現も必要ではないか。高齢者の生きがいや支援に関しての視点を一つ入れてもらいたい。

(委員) 高齢者への配慮という面で表現が欠けているのではないか。高齢者の生きがいや支援に関しての視点を一つ入れてもらいたい。

(センター次長) 高齢者への配慮の表現はどこかに入れたい。

【まちづくり方針番号 6】【未来型産業の振興と起業マインドの育成】

(委員) 「必要になります」ではなく「その方向で取組みます」の表現で良いのでは。

(産業観光課長) その方向で変更します。

～ 一部修正のうえ、案どおりに決定 ～

【まちづくり方針番号 7】【自然環境の保全と人々が共生できる地域づくり】

(委員) 大きな意味では「市民との協働」の記載に含まれると思うが、障害者の方への対応や弱者への支援について取り上げてもらいたい。

(センター次長) 高齢者の表現と併せて、次回に向けて考えたい。

(委員) 里山保全などについて、表現が後退しているように見受けられるがどうか。

(センター次長) 現在の方針を基に検討して、次回会議に提案したい。

(委員) 総体的な表現としては良いと思うが、目標値などを明記することはできないか。

(センター次長) 目標、指標は大切なものであると考えているが、方針には表現していない。別に課としての目標などを設けて事務を進めている。

(委員) 全体としてこの方針で良いのかどうか疑問である。主な想いは強く表現するべきではないか。以前の方針と比較すると長くてわかりづらいと思う。目標なのか方針なのか不明である。丸子地域の特色を出してもらいたい。

(センター次長) 今回のまちづくり方針の見直しは、分野ごとの方針になっている。具体的な事業や目標値は必要に応じて協議会でも確認してもらいたい。

(委員) 表現の一貫性の面で、「～します。」といった表現で統一するよう、確認願いたい。

(センター次長) 今回は、基となる方針を部分変更するものなので、次回の基本計画見直しの際の参考とさせていただきたい。

(委員) 市内の協議会単位は小さな地域であるが、旧丸子町を単位とすると、いろいろな地域があるので、まちづくり方針の作りにくさがあると思う。

(委員) ぜひこれをやっていきたいという想いや、丸子らしさを表現できないか。

(センター次長) 方針なので、詳細事業まで記載できないが、提案があれば参考としたい。

(委員) 子育て支援など、方針5と共通する部分をうまく明記できないか。

(健康福祉課長) 福祉の対象も広がっているので、具体的な事業を明記するのは難しい。「誰もが」の意味のなかには、障害者や高齢者などの弱者が含まれる。表現を見直して、次回に提案したい。

(委員) 市民の皆さんに分かりやすいものとする必要がある。

(健康福祉課長) 基となる方針の部分変更となるものなので、御理解いただきたい。

4 その他

(1)次回会議の開催日等について（事務局）

- ・次回 2月の開催場所は「丸子文化会館小ホール」です。お間違いないよう願います。
- ・3月は2度開催。1回目は4月以降活動していただく、わがまち魅力アップ応援事業の審査を中心とした協議会。2回目は、今年度実施しているわがまち魅力アップ応援事業の実績報告会を中心とした協議会。
- ・実績報告会は12団体の発表を予定。時間については報告団体と調整後決定。

資料：3月カレンダー

今後の予定

- ・第11回丸子地域協議会 平成23年2月17日（木曜日）13時30分から
丸子文化会館 小ホール
- ・第12回丸子地域協議会 平成23年3月14日（月曜日）13時30分から
（わがまち魅力アップ応援事業 平成23年度事業選考協議）
- ・第13回丸子地域協議会 平成23年3月18日（金曜日）
（わがまち魅力アップ応援事業 平成22年度事業実績報告会）

- ・まちづくり講演会 平成23年3月10日（木曜日）19時から 上田創造館 文化ホール
（講師：明治大学政治経済学部教授 牛山 久仁彦 氏）

(2)イベントのご案内（社会教育課）

- ・春風亭昇太 林家たい平 二人会 4月17日（日曜日）丸子文化会館
- ・葉加瀬太郎の世界 2011 with 中澤きみ子 4月25日（月曜日）丸子文化会館

5 閉会 15:45